



古くから伝わる船流し(挾間町・同尻橋上流)

### 第 4 号

2015.7.1

### 公益社団法人由布市シルバー人材センター

- ◆本所 〒879-5502 大分県由布市挾間町向原17-2 TEL (097) 540-7992 FAX (097) 586-3626
- ◆湯布院連絡所 〒879-5103 大分県由布市湯布院町川南805番地2 TEL・FAX (0977) 84-2813

# 就任ご挨拶

# 田布市シルバー人材センター

事務局長 工藤 仁徳

私は、3月3日をおちまして由布市おちまして由布市

て働いておられます皆様の元気な姿にとせんがシルバー人材センターに加入されまがいを持って生活する場として、康で生きがいを持って生活する場として、康で生きがいを持って生活する場として、康で生きがいますが、その中において健康がかられていますが、その中において健康があります。日本は世界でも有数な長寿国であります。日本は世界でも有数な長寿国であります。

なければと考えを新たにさせられており姿を拝見し私もこれからだと思い頑張らいます。私は現在61歳ですが、会員様の皆さん颯爽と仕事をこなしていただいてまだ若い者には負けられんとばかりに

ても感銘を受けています。

就任のご挨拶といたします。 よろしくご指導のほどお願い致しまして、 環境に努めたく思いますので、今後とも 気持ち良く働いていただけるような職場

### 新人特訓中!

工藤と申します。

ます。しら真剣にです。しらの真張ります。よろです。しら真剣に



# 事務局 大場 美咲田布市シルバー人材センター

事をさせていただいています。連続で、とても新鮮な気持ちで楽しく仕強になる事も多く、新しい発見に驚きのす。知らない事がまだまだ沢山あり、勉して任命されました大場美咲(みさ)で市シルバー人材センターの業務補助員と 皆様はじめまして!4月1日付で由布

早く仕事を覚え、お役に立てるべく頑張材センターの魅力をお届けできますよう、一人でも多くの方に由布市シルバー人

ります。

へでも見積りに参ります。び谷を越え、蛇もムカデも何のそのどこな骨と、ポジティブシンキングで山を跳な骨と、ポジティブシンキングで山を跳っ二スで鍛えた骨密度120%の頑丈

よろしくお願いいたします。たら気軽に声をおかけください。グレーのベストに青い長靴を見かけま

## 平成27年度安全標語募集中!

## 安全・適正就業強化月間.

す。奮ってご応募ください。「標語」「エッセイ」を募集していま安全就業意識の高揚を図るために、

- 標語の部 一人3篇まで
- ◆エッセイの部 一人3篇まで
- 募集期間

平成27年5月15日~7月25日

◇資格

を含む)及び職員等

●応募先

FAX 097-586-3626

# 平成二十七年度定時総会開催

で開催されました。ター定時総会が去る5月28日はさま未来館ター定時総会が去る5月28日はさま未来館ーが成二十七年度由布市シルバー人材セン

した。 員長・利光直人様からご祝辞をいただきま尚登様、由布市議会教育民生常任委員会委・来賓に由布市健康福祉事務所所長・河野

課長・小野博文様の講演が行われました。 ルバー人材センター総務・シルバー事業部 導で「健康体操」のご指導、また「適正就 致しました。 総会に続き、由布市ヘルスアッ 調達及び設備投資の見込みについてご報告 号議案 平成26年度収支決算報告並びに監 業と派遣事業について」と題し、大分県シ 事業計画、平成27年度収支予算並びに資金 れました。また報告事項として平成27年度 **査報告について** ノリーダーの平野征子様、緒方勝子様の指 (案)についての承認事項は原案通り承認さ 第1号議案 平成26年度事業報告 第3号議案 役員の選任









## 他人事ではありません

原生労働省資料より

### 熱中症をなめるな!

なり襲ってきます! 最初は平気と思っても、熱中症はいき

## こんな時は熱中症を疑おう

●気●嘔吐●倦怠感●虚脱感●いつも●こむら返り●気分が悪い●頭痛●吐●めまい●立ちくらみ●手足のしびれ

## すぐに速やかな対応を!

と様子がちがう

いたします。

ね、安全な作業を心がけるようお願い

になります。全会員が慎重に慎重を重

②服をゆるめ、体を冷やす①風通しの良い日陰、涼しい所へ

④自力で水を飲めない、意識がもうろ③水分、塩分補給し、様子を見る

うとしたら救急車を!

# 屋内・屋外作業の絶対必需品

※作業に行く前に必ず準備!塩分(塩、梅干し等)を携行水分(水やスポーツドリンク)

## 安全就業を徹底





### シルバー人材センターからのお知らせ

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会では、平成27年度シニアワークプログラム地 域事業及び高齢者活躍人材育成事業の参加者を募集しています。

事業名	高齢者活躍人材育成事業	シニアワークプログラム地域事業	
対象者	60歳以上の高齢者、 またはシルバー人材セン ター会員の者	55歳以上でハローワーク 求職登録者 ※必ず求職者登録が必要です	55歳以上でハローワーク 求職登録者 ※必ず求職者登録が必要で す
講習名	福祉・医療業務補助員 講習	ホテルスタッフ補助 養成コース	ガーデン・緑地管理 技能者養成講座
募集期間	平成27年8月27日 ~9月29日	平成27年8月17日 ~9月18日	平成27年8月17日 ~9月14日
講習実施 期間	平成27年10月7日	平成27年9月29日 ~10月15日	平成27年9月24日 ~10月2日
講習目的	派遣事業等に役立つための スキルアップ講習会です。 講習会終了後修了証書の交 付があります。	講習終了後就職をしていた だくことを目的としています。	講習終了後就職をしていただくことを目的としています。
会場予定	はさま未来館	クアージュ湯布院	未定

★お申込み・ご質問は TEL/FAX 097-586-3626 由布市シルバー人材センターへ

海岸等広域の為、

布市の2倍となっています。

いようです。また独自事業として中心街に「シルバー

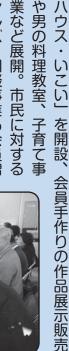
遠方の依頼者には充分な対応が難し

しかし山間部、

リアス式

リアのセンターの会員数は430人で、受注件数も由

戦争の記録を展示する「平 和祈念館」を訪れ、 そうです。 市シルバーでも参考になり シルバー相談事業も会員増 悲惨さを改めて再確認しま 行は研修会の後、 こうした取り組みは由布 一役かっています。 参加した19名の 戦争の 太平洋



## 修しましたが、今年はシルバー人材センター 致しました。広域合併で広いエ伯市のセンターを2月3日訪問

佐伯市シ 玉 東市の

人材センター

- を視察研

今年は県南・

海と山と歴史のまちへ 公益社団法人

した。

圧内の小松寮梨園で実地講習が行われまや剪定の技術等について講義。午後から

初日は午前中研修室で、梨の木の特徴

### 梨の木の 剪定に挑戦 剪定講習会

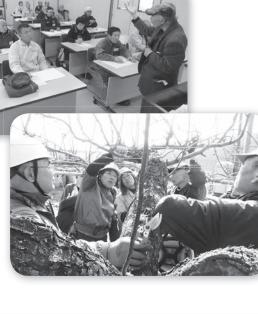


講習となりました。参加者は25名。今回は梨の木の剪定と、庭木の剪定のわれました。講師は庭師の横田直人先生。1月20日、平成26年度剪定講習会が行

た枝は最適の位置に紐で結びつける「誘惑して残すという面倒な作業があり、梨の木の剪定は樹形を整えるのではなく、熱心に鋏を使って取り組んでいました。熱心に鋏を使って取り組んでいました。熱心に鋏を使って取り組んでいました。熱心に鋏を使って取り組んでいました。熱心に鋏を使って取り組んでいました。

村日本庭園で実習が行われました。2日目は午前中講義、午後から陣屋の

も真剣な表情で聴き入っていました。か等、講師の分かり易い説明に、受講者スよく整え、樹形を整えるにはどうするています。枝と枝との間の空間をバラン特にモッコクは「庭木の王様」といわれ実習はモッコクや梅の木を中心に講習、実習はモッコクや梅の木を中心に講習、



最も寒い時期枝の剪定・誘引は

### **意見交換会開催** 由布市シルバー人材センター

会員17名が出席しました。主な意見は従事者の意見交換会が3月6日開催され、平成26年度事業として草刈、草取作業



- ある。 事務的な工夫が必要。 作業が依頼主の希望日に沿えない時が
- 記分会の単面と書っせない。
  休憩を取ることを先方に伝える。
- 配分金の単価を増やせないか。
- 趣味の会をつくってはどうか。

となりました。

いセンターの運営に有意義な意見交換会
共同作業の意識等の意見も出され、今後
対る時の安全ベルトやヘルメット着用、



### 明るい応対に感謝

# 陣屋の村 温泉館

張ってもらっています。の開館準備から夜の閉館業務まで長時間頑を委託しています。交代勤務ですが、早朝を委託しています。交代勤務ですが、早朝陣屋の村の村内・温泉館で受け付け業務

め100名以上いらっしゃいますが、シルー日に訪れるお客様は、リピーターも含





ても感謝しています。 「は、すこぶるよいでいただいている点についいでも快く対応していただいており、またす。マニュアルにはないイレギュラーにつす。マニュアルにはないイレギュラーにつけるののスタッフさんの明るい応対のおかげバーのスタッフさんの明るい応対のおかげ

ਭੁਂ

皆様、分後にもかあったりにごちにいているの協力が欠かせません。 しのひとときを過ごすためにご来館くだとして、大分市民や地元の方々が健康と癒をして、大分市民や地元の方々が健康と癒

考えております。 皆様、今後とも勤務していただきたいと

朗らかな笑顔でスタッフの心の支えに

由布院別邸 樹湯布院町川上

総支配人 前田 洋さん

うな中、シルバー人材センターさんへご協用環境は厳しさを増しております。そのよように、人口の減少や他業界への人材流出連日メディアで取り上げられております

を頂け、ご紹介を頂きました。 力をお願い致しましたところ、快くご協力

で、今ではすっかり私たちの心のより所で朗らかな笑顔と明るい性格、丁寧な仕事





当に尊敬致しております。

・
対してくださる人生の先輩として、本方で、私たち旅館に、人と人との「和」をます事を本当に感謝しております。また一務であり、美しい環境を保って頂いており旅館にとって、外掃や庭園管理は重要な業旅館にとって、外掃や庭園管理は重要な業ががしております。

き続き、よろしくお願い申し上げます。さらないよう、お体をご自愛ください。引かる季節が参ります。くれぐれも無理をなこれからの季節、屋外の作業に負担のか

### 屋内外清掃 樹木消毒 除草、草刈り、 チラシ配布など



### 気軽に入会!

### 入会のお申し込み

由布市シルバー人材センター

①由布市に居住する原則として60歳以上の 理解し、賛同していただいた方が対象と なります。 (一人材センターの理念・目的・趣旨を 健康で働く意欲のある方で、 シル

②入会説明を受け、 頂きます。 入会申込書を提出して

④入会は随時受付しています。 ③年会費2000円 **☎**097-540-7992 (申込時納付

### 建物、施設管理

管理事務. 毛筆筆耕、宛名書き、 受付事務など

植木の手入れ、 大工仕事、ペンキ塗り、 和洋裁など





車運転、家庭教師、 パソコン指導、経理事務など

場所 開催 挾間町 平成27年11月 中須賀グラウンド

動 (ゴミ拾い) を行います。 今年もボランテイア活

※石鹸・タオル等(バラ バザー用品を大募集! でも0Kです)

ろしくお願いします。 ※野菜・花の苗 委員長 会員の方のご協力をよ 清水平八郎

※手作りの作品

※陶器類(未使用の物)

◆以上のお問い合わせ 申込みは事務局まで

対象に、 講座を開いています。 修室をお借りして 人材センターの研 昨年度は1回目ワード入門、 由布市民の方を

シルバー

撮影会等を開催しています。 なったと喜びの年賀状が届きました。 会員の勉強会や四季折々のデジカメ 級講座計4回を計画しました。また. 講座を開きました。 今年度は6月と7月にエクセル初 受講者から年賀状を出せるように

目ワード初級、3回目年賀状作成の

2

条件があえばいつでも入会できま ゆめネット由布会員の入会条件 由布市内にお住いの45歳以上の方 インターネットに接続している方

**☎**097-586-3732

お問い合わせ







### 毎日を過ごしています ーで楽しく

挾間町 小 野 篤 72

した。 した。たまたま近所の友人がシルバー人材 派遣社員として鹿島建設に5年、ワシント 年退職し、その後警備会社に第二就職し、 センターに入りませんかとお誘いがあり、 て年金をもらえるようになり、もう仕事は しなくてよいかなあと思い、3年間休みま ンホテルに5年勤務しました。65歳になっ 私は国鉄、 しかし何か物足りないものがありま JRに37年勤務し、55歳で定

した。 早速入会いたしま 直と草刈りの仕事 は老人ホームの宿 人材センターで

> 寄り達と楽しく過ごしています いさん、おいさん」と呼ばれて、 毎日お年

より早く作業が進むようになりました。 くですが何とかついて行けるようになりま くして自信はあったものの、先輩方と一緒 んでした。しかし1~2年経って、ようや にしながら、到底及ぶところではありませ した。今では自分の畑の草刈りも、 草刈りは30歳頃から畑の草刈りを40年近 若い時

基本理念を守って頑張りたいと思っていま これからも元気な限り、人材センターの

## 毎日をいきいきと

庄内町 冨松 満秋 70



年、庄内町に引っ 村を離れて42年間 津の漁場育ちです。 めを終え、 千葉市での会社勤 越してきました。 私は佐伯市米水 平成 20

せられてしまいます。 情報に触れながら、 テンポで進行しているのを痛感し、 早いもので7年目を迎えました。様々な やはり少子高齢化が急 考えさ

ンターでの各種基礎講座・実習を受け会員 シルバー人材センターは市報で知り、 セ

人ホームでは「お をしています。老

安全な作業に心がけています。 事で健康・体力の維持等々です。 各種講座で知識・技術を習得 てよかった事は、 全作業・適正のチェック事項を読み返し、 理補助等の作業に携わっています。 以来、 草刈作業、 ①地域の人との交流 会員になっ ③汗をかく

す。また中山間地の休耕地も増えています が多数の新会員加入を期待しています。 加するでしょう。会員の高齢化も心配です 後継者の不足。大変深刻な問題だと思いま しいです。人材センターへの作業依頼も増 作業を通して痛切に感じるのは、 後世の為にも維持管理を忘れないで欲 若者や

思います。 また生涯現役の心意気を持っていきたいと これからも、私は〝道草を食いながら〞、

# ●ご意見ご要望をお寄せください!

日頃感じている事等を事務局にお寄せくだ シルバーだよりに関するご意見、要望、

編集後記 います。 さんのご意見・ご感想を載せたいと思 心配しています。なるべく多くの会員 は独自性のある誌面になったのかなと 早くも4号発行となりました。